令和6年度 第3回 東海村立図書館協議会 議事録

日時： 令和6年10月22日（火）14：00～15：30

場所： 東海村立図書館 研修室2

出席： 協議会委員7名，教育部長，事務局3名

欠席： 協議会委員2名

次第：1 開会

2 挨拶

3 議事

(1) 第4次東海村子ども読書活動推進計画について

4 その他

5 閉会

【要点】

3 議事

(1) 第4次東海村子ども読書活動推進計画について

・各目標の指標について、数値目標は掲げないとのことだったが、データとして保存したり、把握することはしていくのか。これまでの計画ではどうだったのか。

⇒目標値としては掲げないが、今後、数値を把握した上で、その推移も見ていく。

これまでの計画でも、数値は掲げず、目標と取組内容をまとめる形で作っていた。

・家庭の中で、親が本を手にとらない時、どうしたら子どもが一冊の本につながるのか、ご意見を伺えたらありがたい。

⇒「家読」の推進は第三次計画の途中から始まった。エンジョイ・サマースクールで「チャレンジ家読」として行っているが、久しぶりに親子で本を読んだという声があった。

・東海村は他市町村と比べてどうなのか、分かる情報はあるのか。

⇒他市町村と横断的に比較できるようなデータは無い。

・「図書館評価」との連動はどうなっているのか。数値目標がないと、評価が難しいのではないか。

⇒図書館評価とは別個のもので、連動はしていない。評価については、あくまで「活動」として捉える。

・この計画で使っているアンケートの対象は。

⇒先生方の図書館部会が主体となっているアンケートである。村内全小学校の4～6

年生，全中学校の全生徒となっている。資料2の19ページにあるように，今後，対象外となっている幼児や小学校低学年，高校生について，図書館が独自にアンケートを行っていく。

- 給食の時間に読み聞かせの放送を行った2校について，反響はいかがだったか。
著作権法の改正により，学校内で録音録画が流せるようになったので，録音したものを他校で流してはいかがか。ICTと読み聞かせが融合できると良い。
⇒反響については，こちらでも把握していない。どちらの学校も生放送で，録音はしていない。
- 「コミセン資料の充実」を入れてはどうか。学区ごとにコミセンがあり，本があることは素晴らしい。親が連れて行かないと図書館に行けない子も多い。コミセンに本を借りに行く，とすればといえば親も安心するのでは。子供向け資料を充実させて，PRすれば子ども読書活動につながるのではないか。